

産業別株式ポートフォリオの国際統合度

明星大学 中田 勇人

本論文では、Eiling and Gerard(2007)の手法を応用して、東京株式市場における産業別株式ポートフォリオの価格変動にどの程度グローバル・ファクターが影響を及ぼしているかを測る尺度（国際統合度）を推定した。この手法では、タイム・シリーズとクロスセクションの両方のデータを用いることで2ヵ月毎という高い頻度で推定結果を得ることが可能となった。推定の結果、1999–2009年の期間では全ての産業で目立った正のトレンドが見られないこと、産業間での国際統合度にはおおきな格差が存在することなどが示された。